

平成 27 年度実施事業 中間報告書 (12 月 1 日現在)

コース	自主事業コース・ 協働市民提案コース ・ 協働行政提案コース		
事業の名称	「ソーシャルライター」養成講座 & 情報発信事業		
実施団体名	(公財) みんなでつくる財団おかやま		
市担当課名	倉敷市市民活動推進課		
総事業費	340,000 円	市の負担額	225,000 円
<p>① 事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>■ 初級講座 (2 回) と基礎講座 (3 回 9 の開催)</p> <p>Facebook などの SNS を活用して、社会的なことを発信するライター「ソーシャルライター」を育成する講座を開催し、市民ライターの育成をします。</p> <p>■ Share 会議など発表機会の提供</p> <p>Share 会議や+1 セミナーなど NPO 法人等が活動を発表する場に、ソーシャルライター候補を案内し、団体の活動を発信することで市民参画を促す。</p> <p>こうしたことを通じて、ソーシャルライターの取り組みのように自分の好きなことで社会参画できるというモデルの提示をしていきます。</p>			
<p>② 事業の成果</p> <p>*平成 27 年度事業申込書に記載した「事業実施後の到達点」に対する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。</p> <p>■社会参画のモデルを提示する</p> <p>12 月到達目標</p> <p>◎「FB での SW 関係の投稿へのトータルいいね。 3000 いいね。1 投稿あたり 40 以上」</p> <p>現在、トータル約 1800 いいね。いいねの数が目標に達していない原因として、発表の場としての Share 会議の開催が当初 11 月、2 月の予定だったが、12 月、1 月に変更になり、投稿数が少なくなっていることと参加人数が想定より少なかったことによる。</p> <p>ただ、1 投稿あたりの平均「いいね」は 60 を超えており、また SW 事業への問い合わせも増えており (県外からもあり)、幅広い層に関心を持ってもらっている。</p>			
<p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。</p> <p>なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。</p>			
			80 点
<p>③ 事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。</p> <p>・講座の集客が難しかった。倉敷の街中で開催の場合は、他の行事との兼ね合いを考慮すべきだった。(駐車場の問題などで当日キャンセルする人も数名いた)</p> <p>(問い合わせをいただいたが、日程が合わないという人も 10 名以上いた)</p> <p>→ 初級講座の開催は、他の情報発信系のセミナーの中で広報を行うなどの工夫が必要</p> <p>→ さらに短いバージョンの講座を他のイベント内で開催するなど関わる機会の提示が必要</p>			

#### ④目標の進捗状況

\*事業実施前に設定した目標のうち、特に力を入れて取り組んでいる目標を2つまで記入してください。また、その目標の進捗状況をパーセントで記入してください。すでに達成できている場合は100%になります。

- ・ソーシャルライター等取り組みの周知（目標の進捗状況：約50%）※講座は終了  
初級講座への参加者 50名以上→20名参加  
基礎講座への参加者 15名以上→10名参加（のべ数19名、講座の申込者は10名）
- ・ソーシャルライターの投稿に対する反応の数（目標の進捗状況：約60%）  
当法人関係 facebook ページでの投稿 年度末4500 いいね 12月末3000 いいね  
現在約1800 いいね 平均1投稿 60 いいね

（残りの期間の事業実施について）

※今後 Share 会議2回の開催（12月、1月）および2月の+1セミナーの開催  
3月29日のみんなつくフォーラム、割り勘事業の団体情報をSW講座受講者へ提供し、SWの取り組みを発信広げていく

#### ⑤事業実施記録 \*実施した事業の詳細を記入してください。

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
平成27年 7月9日	ソーシャルライター2015 入門編 開催 (岡山会場) ソーシャルライターの入門講座 座学と簡単な実習	内山下小学校	3名	11名
平成27年 8月8日	ソーシャルライター2015 入門編 開催 (倉敷会場) ソーシャルライターの入門講座 座学と簡単な実習	倉敷物語館	2名	9名
平成27年 9月19日	ソーシャルライター2015 基礎講座 【第1回】書き方講座 入門編よりさらにレベルアップした講座。 自分の発信したいことを題材に書き方を 学んだうえで、ライティング実習をし、講 師より添削をしていただきました。 後半では、「ペアレント・サポートすてっ ぷ」の取り組みを発表してもらい、取材し て文章を作成した。	倉敷物語館	2名	4名

平成 27 年 10 月 10 日	<p>ソーシャルライター2015 基礎講座</p> <p>【第 2 回】取材の講座</p> <p>取材の仕方を中心講座を受けた上、実際に 2 つの事例でライティングを実施。</p> <p>みんなの取り組みを最初に取材し、実習し、その後「TEC・ECO 再生機構」の活動を発表してもらい、取材を行った。</p>	倉敷市市民活動センター	2 名	9 名
平成 27 年 10 月 24 日	<p>ソーシャルライター2015 基礎講座</p> <p>【第 3 回】発信の講座</p> <p>3 回シリーズのまとめ講座、今までの内容を改めて、座学を行い、今回もライティングを実践。</p> <p>相互評価を行い、お互いの文章を読むことでもライティング力を高めた。</p>	倉敷市市民活動センター	2 名	6 名
平成 27 年 12 月 10 日	<p>(参考)</p> <p>ソーシャルライターの取り組みの取材</p> <p>SW の取り組みをみた団体(東京の NPO 支援組織)から SW についての取材があった。取り組みの概要や今後の展開を紹介</p>	当法人事務所	2 名	2 名 (訪問者) ※今後拡散の可能性あり